

財務局における金融経済教育の 取組について

平成28年5月24日

東北財務局・東海財務局

～出前講座の取組み～

東北財務局



《多重債務相談受付件数》

- ・多重債務問題改善プログラムに基づき、20年度から多重債務相談窓口を設け、8名の多重債務相談員が配置されています。
(H20.4～宮城、青森、福島 H21.4～秋田、
H24.4～山形、H24.5～盛岡)

項目	24年度	25年度	26年度	27年度
相談件数	292	404	414	407

《出前講座実施状況》

- ・多重債務相談員を中心に、ヤミ金問題等を含めた金融犯罪防止講座や金融経済教育講座を「出前講座」として、24年3月から実施。金融経済教育講座では、年齢に応じた生活設計教育にも、積極的に取り組んでいます。

区分	金融経済教育	金融犯罪防止	講座件数計
24年度	5	160	165
25年度	18	120	138
26年度	48	209	257
27年度	79	219	298

※24年3月に金融犯罪防止講座を9件実施

《当局の人材育成》

- ・若手職員を中心とした「プレゼンテーション研修」を27年度から地方研修として実施。「出前講座」を実践の場とし、財務広報活動を担う人材の育成を図っています。

《宮城県栗原市の多重債務問題への取組み》

栗原市

平成17年4月1日 栗原郡10町村が合併し誕生。
人口約75千人 面積800km² (県内最大)
交通: 東北新幹線 くりこま高原駅
(東京から2時間26分)

- ・19年8月 「栗原市いのちを守る緊急総合対策」策定
" 「多重債務専用相談窓口」開設
(多重債務問題を抱える自殺者が多かったことが出発点)
- ・23年度～小・中学生のための金融教育事業の実施
金銭感覚を養い賢い消費者を育てる⇒多重債務の未然防止

《宮城県栗原市と東北財務局の連携》

当局出前講座の内容等に賛同して頂き、26年度から実施要請を受け、28年度も継続(実施件数: 26年度3件 27年度7件)。

- ・栗原市職員に当局相談員等が同行し、学校訪問PR(随時)
 - ・市立小中学校校長会で、市の金融教育事業を説明する際、当局の出前講座内容をPR
 - ・出前講座実施の際に、栗原市職員もスタッフとして参加
- 28年度の新たな取組み⇒高校での開催を提案し実施予定**

校長先生も乗り気のちょっとした「企み」

宮城県立築館高校の「ボランティア部」部員と一緒に……
管内小・中学校での金融経済教育講座を実施しよう！



金融経済教育講座のご案内



財務省 東北財務局

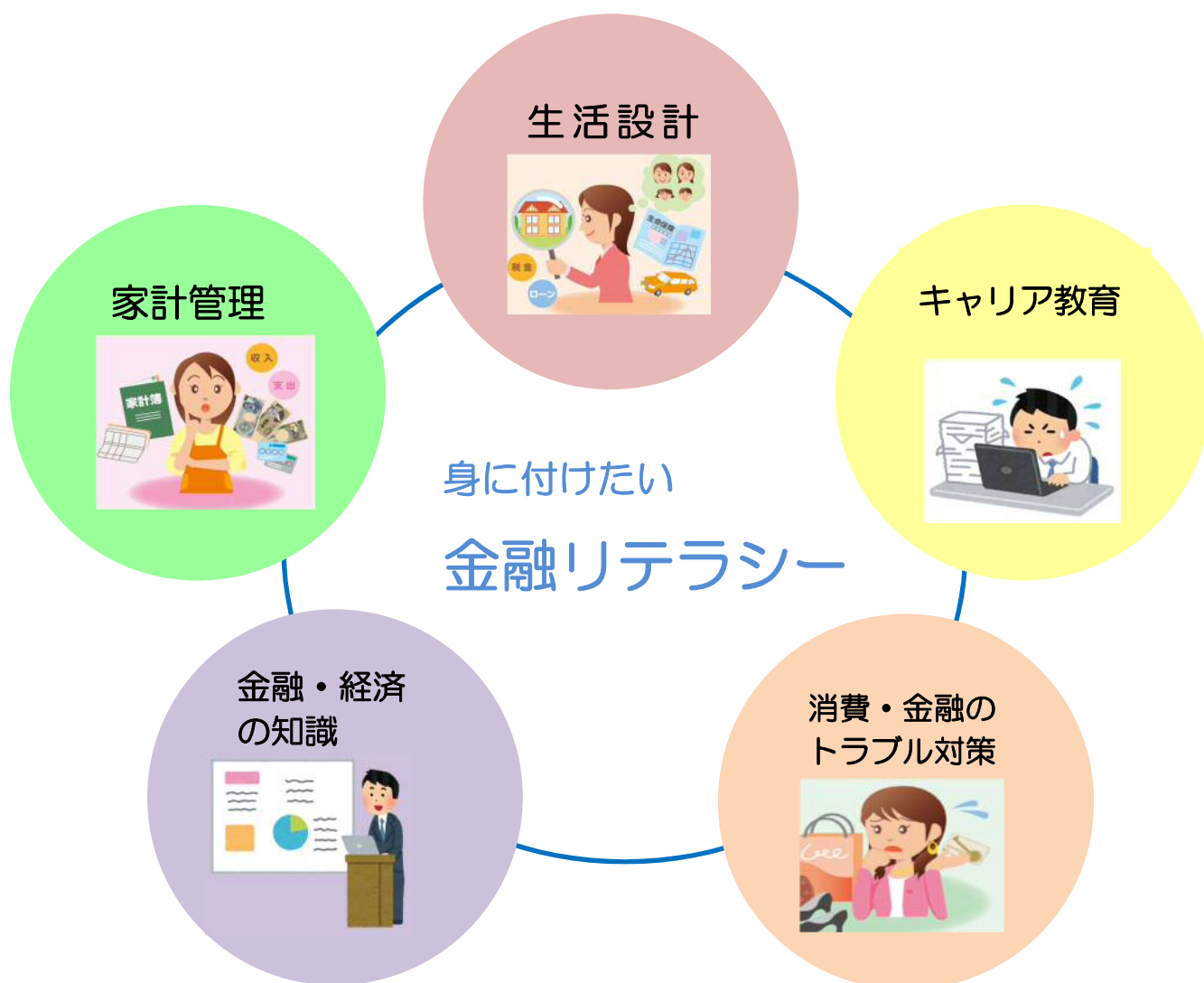
「金融経済教育」はなぜ必要なの？

～「生きる力」「自立する力」につながる金融リテラシー教育～

現代のお金をめぐる環境は「クレジットカード」「電子マネー」「ポイントカード」など便利になり、限りがあるはずの「お金」が見えにくくなり、また、膨大な情報と有り余る「モノ」に囲まれ、適切な判断や選択をすることが難しくなっています。

このような状況の中で、子どもたちがお金やものを大切にする心や正しい使い方を身につけないまま大人になると、お金のトラブルに巻き込まれたり、多重債務状態に陥る危険性も高まります。

お金との適切な付き合い方を身に付けているか否かは、その後の人生を左右すると言っても過言ではありません。是非、「生きる力」を育む金融経済教育講座の活用をご検討ください。



「金融リテラシー」って何？

私たちがしっかりとした生活基盤をもって生活していくためには、お金を上手に管理したり、注意深く使ったりすることが重要です。そのためには、お金について十分な知識をもち、お金との付き合い方について適切に判断する力が必要です。このようなお金にかかわる、金融や経済に関する知識や判断力のことを「金融リテラシー」と言います。

家計管理

生活設計

金融トラブル防止

小学生

幅広い

分野

を

知る

中学生

高校生・大学生

①お買い物ゲームをやってみよう！ (支出から考える)

お金は家族が働くことにより得られるものだから
大切に、計画的に使うことが大切。
お買い物ゲーム(支出)をとおし
計画的にお金を使うことを学ぶ講座です。

対象：低学年(グループワーク)

時間：60分～90分

①私を育ててくれたお金はいくら？

6年生になるまでどのくらいお金がかかったのか。
そして、これからの夢や目標をかなえるためには
いくらお金がかかるのかを理解し、
自分の進路や将来設計を考えます。

対象：6年生

時間：45分

①小学生が巻き込まれやすい 金融トラブルの事例とその対処法

スマートフォン・携帯電話・インターネット等
小学生が巻き込まれやすい事例から、
金融トラブルに遭わないための対処法と
心構えを学ぶ講座です。

対象：全学年

時間：45分

②旅行プランゲームに挑戦！(収入と支出から考える)

行きたい旅行先はどこ？どんな旅行にする？
資金(収入)をもとに、楽しいプラン(支出)を考えよう！
そして、収入を得ることにより目標が達成されるのか？それとも変更するのか？
お金の管理と上手な買い物の方法を学ぶ講座です。

対象：高学年(個人ワーク)

時間：60分～90分

学年や人数に応じて
講座内容や時間は
変更可能です！



③家計シミュレーションに挑戦！

理想の生活費はいくら？決められた収入で
①1か月の収支管理
②ライフイベントの家計管理
を実践することにより、短・長期的な
家計管理を学ぶ講座です。

対象：全学年

時間：60分～90分

②夢や目標をかなえるために

ゆりかごから墓場まで、お金との関わりは不可欠
「私たちの命を育んだお金はいくら？」
「これからどのくらいかかるの？」
日々の暮らしの中でのお金との関わり方を
考えます。

対象：全学年

時間：60分

②さまざまな支払い手段について

支払い手段が多様化している現代社会！！
お金の受け渡しがなくても売買は成立します。
それぞれのメリット・デメリットを理解し
金融トラブルに遭わないための対処法と
心構えを学ぶ講座です。

④これから気をつけるお金の使い方

【 お金についての基礎講座 】
* 電子マネー、クレジットカードについて
* 奨学金について * 社会人のお金の使い方
* 理想の家計のやりくり * 給与明細の見方

対象：全学年

時間：60分～90分

③社会人のお金とのつきあい方

年代的に就職を意識し始める頃。
初任給は？一人暮らしの生活費は？
結婚や育児等ライフイベントもさまざま。
こうした不安にお応えする講座です。

対象：全学年

時間：60分～90分

③金融トラブルの事例とその対処法

スマートフォン・携帯電話・インターネット等
中学生・高校生・大学生が巻き込まれやすい
事例から、対処法と心構えを学ぶ講座です。

対象：全学年

時間：60分



「卒業する前に知っておきたい金融トラブルあれこれ」

対象：全学年 時間：60分

社会に出ると、さまざまな誘惑があります。それらに対応する力をつけるための講座です。

自立する力を育てる

金融リテラシーを
身に付けた人材の育成

実施方法など



- スタイル：講義、ペア学習、グループワーク、親子学習など
- 講師：東北財務局職員
- 費用：**一切不要**

前頁の対象別講座は一例であり、ご希望に応じたアレンジが可能です。事前に打合せをした上で、講座の内容を決定します。

講座の様相

「お買い物ゲームをやってみよう！」（栗原市内の小学校にて）



お買い物ゲームに夢中です！

体育館や教室などに「スーパーざいむ」を開店します。



＜PTA行事にて＞

「夢や目標をかなえるために」（仙台市内の中学校にて）



なりたい自分と
真剣に向き合っています。



＜PTA行事にて＞

無料です

まずはお電話でお気軽にお問合せください。

東北財務局 金融監督第三課 022-263-1111(内線3061・3199)

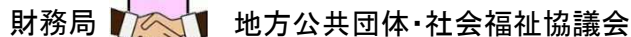
【多重債務相談者の悩みの早期解消に向けて】

- ◆ 相談窓口の連携・強化
- ◆ 新たな連携へ

【相談窓口の連携・強化】

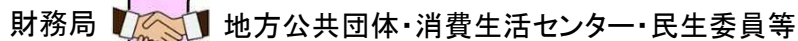


- ◆ 多重債務無料相談会の実施（当局主催）
- ◆ 巡回相談会（当局主催）
- ◆ 地公体相談会への相談員派遣



- ◆ 家計管理相談ネットワーク構築

平成27年度から家計相談支援事業を開始した地方公共団体及び社会福祉協議会とネットワークを構築。



- ◆ 相談員のスキルアップに向け研修実施・研修会への講師派遣

地方公共団体担当者、消費生活相談員、民生委員等を対象に研修を実施。

また、地方公共団体等の研修会へ講師を派遣するなど、相談員のスキルアップへの取組。



【新たな連携による広報拡充】



- ◆ デジタル・サイネージへの掲載

当局取組に賛同いただいた名古屋繁華街「栄地下街」から、街頭キャンペーンにあたっての場所提供のほか、平成28年夏に設置予定の「デジタル・サイネージ」（電子掲示板）に『多重債務相談窓口』『金融犯罪被害防止』等の行政情報掲載の提案をいただいた。

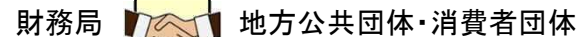
また、栄地下街の紹介により、既に稼働中の「名古屋駅地下街」のデジタル・サイネージに、平成28年3月末より掲載が開始された。



【多重債務に陥らないために】

- ◆ 金融経済教育の推進
- ◆ 金融犯罪被害防止の啓蒙活動

【金融経済教育の推進】（小学生から高齢者）



- ◆ 消費生活フェア等イベント参加

小学生向けには、「カレー作りゲーム」等を通じ、お金の使い方や物の大切さを学習。一般向けには、出展ブースにおける消費者保護の啓蒙活動のほか、特設ステージでは「金融トラブルにあわないために」の寸劇を実施。



- ◆ 従前から実施の大学帯講座
- ◆ 高校社会科公民授業を推進

若年層において金融トラブルが拡大・深化している現状及び多重債務に陥らないために、従来から実施の大学講座に加え、高校の社会科公民授業での実施を推進。金融トラブルの実態とその対処法、奨学金の有効活用等について講義。身近に起こりうる話題に、生徒は真剣に聴き入り、教師からも好評。



- ◆ 寸劇等による金融講演

県・市の老人クラブ連合会や社会福祉協議会と連携して講演先を拡大。

高齢者向けの寸劇は、最近の手口や名古屋弁等方言を取り入れ、より親しみ分かり易いように工夫。



【金融犯罪被害防止の啓蒙活動】 ◆ 県警・金融機関等と連携



銀行協会・信金協会・証券業協会・日本郵便・JA

マスメディア

「だまされるのを防ぐ。たとえだまされても被害を防止する。」社会のセーフティネットの拡大・深化を図るため、県警・金融機関等と連携し、特殊詐欺被害防止の啓蒙活動を年金支給日に合わせ、継続的に実施。東海四県下同日に、駅前・大型ショッピングセンター等で街頭キャンペーンを実施するとともに、本店・支店においても一斉に啓蒙活動を実施。テレビ・ラジオに出演しての注意喚起も実施。



寸劇「不正な未公開の勧誘など投資詐欺に注意！」

名古屋弁

【2】

1

ダマシマスヨ

「当社の代わりに株を買ってください。」

カモダネギコ

「買うだけで300万円儲かるなんてラッキーだわ。」

2

ウラガネヤミコ

「金融庁ですが…
財産没収されますよ。」

カモダネギコ

「それは困るわ。
何とかならんの？」

3

お助け奉行

「騙されたらアカンよ！
それは詐欺だがや！」

4

「色々な手口で騙してくるから、気をつけてちょー」

全員集合 「絆で守ろう、大切な財産！」

県警・金融機関等との連携による特殊詐欺被害防止の啓蒙活動

【3】

【 県警・日本郵便と連携し東海四県下で一斉の啓蒙活動 】

全国初



愛知県:JR名古屋駅前



岐阜県:高島屋前



三重県:伊勢自動車道安濃 SA 静岡県:JR静岡駅コンコース



左記のほか、東海四県警察署管内265ヶ所において、一斉に街頭キャンペーンを実施。

管内財務事務所職員も参加、チラシ・ティッシュを配りながら、呼び掛けによる注意喚起を実施。

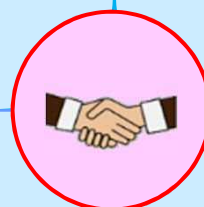
【 県警・愛知信用金庫協会と連携しての啓蒙活動 】

愛知県下全店舗



「栄地下クリスタル広場」に信用金庫窓口担当者が集結し、街頭キャンペーンを実施。

このほか、信用金庫協会に加盟する15信用金庫の本店及び支店の合計630店舗においても一斉に啓蒙活動を実施。



【 県警・名古屋、岐阜銀行協会と連携しての啓蒙活動 】



岐阜マーサ21



イオンナゴヤドーム前店

愛知県警・名古屋銀行協会、岐阜県警・岐阜銀行協会と連携し、大型ショッピングセンターにて街頭キャンペーンを実施。

【 県警・日本証券業協会と連携し東海四県下で啓蒙活動 】



愛知県:JR名古屋駅、岐阜県:恵那文化センター、三重県:近鉄四日市駅前、静岡県:エスポット清水天王店において街頭キャンペーンを実施。

平成28年6月15日(水) JA・県警と協力し、名古屋駅をはじめ各地で啓蒙活動を実施予定

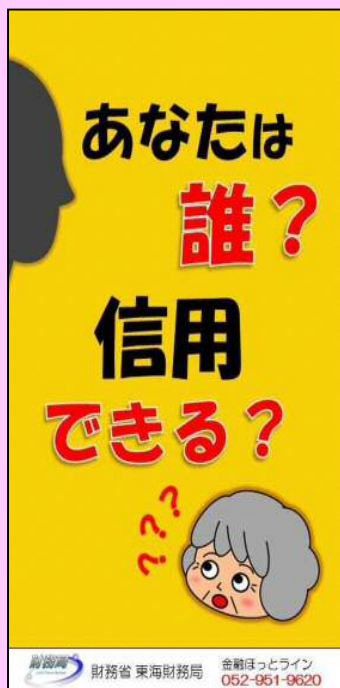
デジタル・サイネージ(電子掲示板)

【4】



名古屋駅地下街に6ヶ所あるデジタル・サイネージに同時に動画が流れます。
金融犯罪被害防止編と多重債務相談編が連続で30秒間掲載されています。
7:00 ～ 22:30 において、6分間隔で掲載されています。

【金融犯罪被害防止編】(15秒スポット)



【多重債務相談編】(15秒スポット)

